

NISHINOSHIMA HALF MARATHON

第7回

西ノ島ハーフマラソン2019



秋の風物詩

「第7回西ノ島ハーフマラソン」

2019」を開催

令和元年10月20日(日)、「第7回西ノ島ハーフマラソン2019」が開催されました。

今年は370名のエントリーをいただき、ハーフ・10km・3km部門の3種目で開催され、ランナーは最大高低差257mの厳しい傾斜を含んだコースに挑みました。

大会前日には、観光交流センター前にて前夜祭のバーベキュー大会が行われ、参加者は地酒「隠岐誉」や「御所」をはじめ、和牛や白イカ、ヒオウギ貝など、島の特産をいかしたメニューに舌鼓を打ちました。また、シンガーソングライターの大石みつのんさんによる演奏や、商工会女性部による「国賀どんと節」で会場は盛り上がりを見せました。

今回もゲストランナーとして西ノ島町観光大使の谷川真理さん(福岡県出身・マラソンランナー・スポーツコメ



このような感想をいただけたのは、ご協力くださった皆様のお陰です。大会開催にあたっての準備をはじめ、前夜祭でのおもてなし、当日のコース誘導や給水、出店など、本当に多くの方々のご支援ご協力をいただきました。この場をお借りして、皆様に深く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

参加したランナーの皆様から、「厳しい山道のコースに心が折れそうになったが、上りきった後の美しい景色に感動した」「地元の方々の温かい声援に後押ししていただいた」「前大会から参加しているが今年も良い大会だった。来年も参加したい」など、嬉しいお声をたくさんいただいています。

「インター」をお迎えし、今回はさらに五郎谷 俊さん（株式会社コモディイイダ駅伝部所属・2019年スカイランニング世界大会日本代表選手）もお迎えして、前夜祭とマラソン大会を盛り上げていただきました。また、大会初となる白バイによる先導と写真撮影会も行われ、盛況となりました。